

第1回富山市民営化対象保育所及び引受法人選考委員会 議事録

- 1 開会（10時～）
- 2 諮問書の交付
- 3 福祉保健部長挨拶
- 4 新任委員紹介
- 5 定足数（委員の過半数、6人）の確認
委員11人中10人出席（山村委員欠席）
- 6 委員長挨拶
- 7 一部公開とすることの決定
審査内容に法人の資産に関する情報を含むため
- 8 議事

石金保育所民営化にかかる引受法人の選考について

【事務局から説明】

- ・ 応募のあった4法人の概要
- ・ 地元自治振興会と保護者会から連名で提出された要望書の紹介
- ・ 選考方法
応募書類及び面接審査を経た上で、各委員が評価を行い選考する。
- ・ 評価項目
別紙のとおり

【質疑応答等】

- | | |
|-----|---|
| 委員 | 子ども・子育て支援新制度とはどういうものなのか。 |
| 事務局 | 都市部の待機児童問題を背景に、国が制度改正を行ったもの。「質の向上」と「量の拡充」を柱に、認定こども園の拡充などが図られた。 |
| 委員 | 石金保育所の運営にはどれだけの職員数が必要なのか。 |
| 事務局 | 現在は、48人の保育士を含む60人の職員を配置している。児童数による配置基準を満たす職員数が必要になる。 |
| 委員 | 引継期間中にはどれだけの職員の従事を法人に求めているのか。 |
| 事務局 | 決定した引受法人と協議の上、具体的なスケジュール等を決めていくことになるが、現時点で予定している引継内容などを、評価の参考に資料提供する。 |
| 委員 | 「市の民営化方針」はどのようなものか。 |
| 事務局 | 市では、特別保育の充実を図ることを主たる目的として民営化を進めており、引受法人の募集にあたって様々な条件を設定している。昨年、この委員会で協議した引受法人募集要領をご参照いただきたい。 |
| 委員 | 民営化する保育所はどのように決めているのか。 |
| 事務局 | 民営化後も安定的に事業を継続できるよう、規模や地理、建物の構造などで一定の基準を満たす保育所が対象となる。選定はこの委員会で行う。選定基準とこれまでに民営化した保育所がわかるものを資料として |

提供したい。

委員 法人の経営状況を判断するのが難しい。評価するにあたって参考になる資料はないか。

事務局 応募のあった法人の経営状況を比較できる資料を作成し提供したい。

委員 各法人が、どのような協議会に加入しているか知りたい。

事務局 まとめた上で、資料として提供したい。

委員 市からの派遣職員の配置を、多く予定している法人と少なく予定している法人がある。これをどう評価したらよいか。

事務局 多く予定している場合、職員の確保に不安があるという見方ができる一方で、市の保育内容を引き継ぐ姿勢の現れという見方、子どもたちの環境に急激な変化がないよう配慮しているという見方もできる。

逆に、少なく予定している場合は、職員を十分確保できる見通しがあるという見方ができる一方で、市の保育内容の引継や子どもたちの環境の変化には配慮が足りないという見方もできる。

書類だけではわからないところなので、面接審査も踏まえて評価していただきたい。

事務局から、質疑のあったことを踏まえ、評価の参考となる資料を早急に揃え各委員へ郵送する旨の説明があった。

・次回の日程について

平成28年10月28日（金）午前9時30分～ 面接審査

6 閉会（11時30分）

引受法人選考基準に基づく評価項目

(委員名)

評価 a・・・十分評価できる
 評価 b・・・概ね評価できる
 評価 c・・・普通
 評価 d・・・やや劣る
 評価 e・・・劣る

選考基準	評価項目	配点					
			a	b	c	d	e
1 法人組織について	① 応募の目的や理由が市の民営化方針を踏まえ、申請した保育所の特性や地域の状況を十分に把握したものであるか。	10点	10	8	6	4	2
	② 法人の理事長は、保育所の役割や児童福祉に対して十分な見識を有するとともに、施設運営に対して熱意を持っているか。	10点	10	8	6	4	2
	③ 現在の子ども・子育て家庭を取り巻く環境や、子ども・子育て支援新制度の主旨について十分な理解があるか。	5点	5	4	3	2	1
	④ 富山市における保育行政の方針に理解を示し、各種協議会へ加盟するなど、連携・協力していく姿勢が見受けられるか。	10点	10	8	6	4	2
	⑤ 保育所の運営実績があるか。 10年以上:5点 7年以上10年未満:4点 5年以上7年未満:3点 5年未満:2点 実績なし:0点	5点	5	4	3	2	0
	⑥ 法人自らが認可保育所を創設した実績があるか。 (実績あり:5点 実績なし:0点)	5点	5	-	-	-	0
	⑦ 公立保育所を民営化により引き受け、運営した実績があるか。 (実績あり:5点 実績なし:0点)	5点	5	-	-	-	0
	⑧ (既設法人のみ) 法人の経営状態は安定しているか。	10点	10	8	6	4	2
	⑨ (既設法人のみ)市・県による指導監査結果を受け、適切な改善措置が講じられているか。 (指摘なし又は措置済:5点 措置されていない:0点)	5点	5	-	-	-	0
9項目	65点						

選考基準	評価項目	配点					
			a	b	c	d	e
2 保育所運営・保育事業等の実施について	① 保育理念や保育目標は、児童福祉法等の趣旨を踏まえており、子どもの人格や個性を尊重し、一人ひとりを大切にした保育を行う姿勢が感じられるか。	5点	5	4	3	2	1
	② 保育内容は、子どもの心身の発達を図るための創意工夫が図られているか。	5点	5	4	3	2	1
	③ 移管前の保育内容を引き継ぐことについて理解し、誠実に取り組もうとしているか。	10点	10	8	6	4	2
	④ 児童福祉法その他関係法令等を遵守し、児童の安全・衛生管理に積極的に取り組むこととしているか。	5点	5	4	3	2	1
	⑤ 一人ひとりの保護者と日常的なコミュニケーションに加え、個別面談など、保護者との意思疎通・共通理解を得ることに努める考えがあるか。	5点	5	4	3	2	1
	⑥ 保育所運営にあたっては、地元関係者と積極的に話し合いの場を設けるなど、地域に根ざした保育所づくりに努めることとしているか。(市外の法人は機関の設置が応募要件)	5点	5	4	3	2	1
	⑦ 移管条件である特別保育事業(2時間延長保育、休日保育、一時保育、年末保育、体調不良児対応型病児保育事業等)に積極的に取り組む意欲や十分な経験があるか。	10点	10	8	6	4	2
	⑧ 特定の宗教や思想、保育観念など、偏った考え方にとらわれていないか。	5点	5	4	3	2	1
	⑨ 通常の保育料以外の保護者負担が過度に増加とならないよう配慮されているか。	5点	5	4	3	2	1
	⑩ 移管後、新たに行事を行うなど、特色のある保育を行う意欲や創意工夫が見られるか。	5点	5	4	3	2	1
	⑪ 子育て支援の拠点施設として、地域に向けた活動に積極的に取り組むこととしているか。	5点	5	4	3	2	1
	⑫ 移管後、子どもたちの保育環境に急激な変化をきたすことのないよう努める姿勢や配慮があるか。	5点	5	4	3	2	1
12項目	70点						

選考基準	評価項目	配点					
			a	b	c	d	e
3 職員配置等について	① 保育士については、必要数を確実に確保(採用)できる見通しがたっているか。	15点	15	12	9	6	3
	② 保育士の年齢及び経験年数に配慮した職員構成となっているか。	10点	10	8	6	4	2
	③ 市から派遣する保育士の派遣終了後の保育士の確保(採用)について、目途がたっているか。	5点	5	4	3	2	1
	④ 将来の施設長に相応しい者が準備できているか。	5点	5	4	3	2	1
	⑤ 引継保育期間中の職員体制が十分確保されているか。	10点	10	8	6	4	2
	⑥ 年度途中入所に対応するための保育士の確保についての見通しがあるか。	5点	5	4	3	2	1
	⑦ 看護師又は保健師を積極的に配置する考えがあるか。	5点	5	4	3	2	1
	⑧ 職員の資質向上のため、職員の教育・研修に関する基本姿勢がしっかりしているか。	5点	5	4	3	2	1
	⑨ 保育士の定着・離職防止のための取り組みを積極的に行う考えがあるか。	5点	5	4	3	2	1
9項目		65点					

第2回富山市民営化対象保育所及び引受法人選考委員会 議事録

- 1 開会（9時30分）
- 2 福祉保健部長挨拶（挨拶後退席）
- 3 定足数（委員の過半数、6人）の確認
委員11人全員出席
- 4 議事
石金保育所民営化にかかる引受法人の選考について
【事務局から説明】
 - ・前回委員会後に配布した資料について
 - ・面接審査の進行方法について【面接審査】
 - ・4法人の面接（申請書提出順）【委員による評価】
 - ・評価シートに記入【事務局から説明】
 - ・次回の日程について
平成28年11月4日（金）午後2時～ 選考協議
- 5 閉会（12時）

第3回富山市民営化対象保育所及び引受法人選考委員会 議事録

- 1 開会（14時～）
- 2 福祉保健部長挨拶
- 3 定足数（委員の過半数、6人）の確認
委員11人全員出席

4 議事

(1) 石金保育所民営化にかかる引受法人の選考について

【事務局から説明】

- ・応募のあった4法人についての審査結果
- ・合計点数が最も高いのは(福)わかば福祉会

【委員からの発言等】

- ・点数の最も高い(福)わかば福祉会が引受法人として適当である。

【委員長による採決】

- ・(福)わかば福祉会を引受法人として推薦する。

(2) 今後の市立保育所民営化の方針について

【事務局から説明】

- ・これまでは、市が建築した保育所のなかから、民営化の選定基準に適合するものを、民営化してきた。
- ・これに加えて、「保育事業の譲渡を決定した上で、民間活力を活用して保育所を整備」する方法での民営化も行っていきたい。
- ・この方法によることで、「保育所を整備に民間のノウハウや創意工夫を活用できる。」「建設段階から特徴ある保育所づくりができる。」「民間施工による工期の大幅な短縮」などのメリットが期待できる。
- ・この方法による場合には、事業者には施設整備にかかる負担が生じることになるため、市として新たに補助制度を設け支援を図っていきたい。

【質疑応答等】

- | | |
|-----|--|
| 委員 | 民間事業者が負担する自己資金の全額を補助するということか。 |
| 事務局 | 市が建築した保育所を譲渡する場合には、民間事業者は施設整備のための負担を要しないので、公平性を図るという趣旨である。 |
| 委員 | 民営化で求める市の要件は満たされるのか。 |
| 事務局 | 募集時に条件設定することを考えている。 |
| 委員 | 全国的にこのような手法で行っている自治体はあるのか。 |
| 事務局 | ある。県内では氷見市が行っていると聞いている。 |
| 委員 | 鉄筋にするか木造にするか、構造は条件となるのか。 |
| 事務局 | 法人の意向による。構造によって補助額に差をつけることも検討する。 |
| 委員 | 自己負担分に対する補助には上限の設定が必要ではないか。 |

事務局 定員によって補助金額に上限を設定することを想定している。
委員 建築のことも関係してくると、この委員会で判断できないのではない
か。
事務局 保育の実施計画やプランニングを評価してもらうことになると考えて
いる。
委員 保育所の建築場所はどうするのか。
事務局 建築する土地、場所は市が用意し、無償で貸付することになる。
委員 概ね賛成なのだが、メリットデメリットの情報を整理し、示した上で
方向性を決定した方がよいと思う。
事務局 他都市の事例を調査し研究したい。
委員 今後も引受法人を選考する際に「保育所運営の実績」を求めていくこ
とになるのか。いろんな主体が保育に関わった方が市の保育にとってよ
いのではないか。
事務局 今回の石金保育所の引受法人選考では、「保育所運営の実績」を評価項
目とした。定員 280 人規模の保育所運営には、経験が必要であるという
考えである。委員から意見があったので、今後の評価配分に反映させ
ることを検討する。

【委員長による採決】

- ・他都市のメリット・デメリットの情報を整理した上で方向性を決めていく。

【事務局から説明】

- ・次回の日程について
平成 28 年 11 月 9 日（水）午前 10 時～ 答申の策定

6 閉会（15時）

第4回富山市民営化対象保育所及び引受法人選考委員会 議事録

- 1 開会（10時～）
- 2 定足数（委員の過半数、6人）の確認
委員11人全員出席
- 3 議事

(1) 民営化に伴う石金保育の引受法人選考に係る答申について

【事務局から説明】

- ・答申（案）を読み上げて説明。

【質疑応答等】

- | | |
|-----|---|
| 委員 | わかば福祉会を推薦する理由として5項目を挙げているが、選考における4つの視点と対応する形で記載したほうがわかりやすいのではないか。 |
| 事務局 | 意見を踏まえて記載を改めたい。 |
| 委員 | 「女性が働きやすい」という記述があるが、男性の保育士もいるのでジェンダーフリーな表現にした方がよい。 |
| 事務局 | 意見を踏まえて記載を改めたい。 |
| 委員 | 「保育所」という語句を使用している箇所「認定こども園」も含めて捉えられる箇所は表現を変えた方がよい。 |
| 事務局 | 意見を踏まえて記載を改めたい。 |
| 委員 | 前回の協議で、民営化に新たな方法を取り入れるという話があったが、この答申には記載しないのか。 |
| 事務局 | 他都市の状況を、時間をかけて調べたいと考えている。
来年度の選考委員会までにまとめて示したい。 |

【委員長による採決】

- ・委員から意見のあった点を踏まえ、修正した答申を市長に提出する。

【事務局から説明】

- ・今後の日程について

平成28年11月25日（金）午前11時～ 答申の提出
野尻委員長、宮田委員長職務代理者

- 4 福祉保健部長挨拶
- 5 閉会（11時）